

AXIS P3265-LVE-3 License Plate Verifier Kit

コスト効率の高い容易な車両アクセスコントロール

AXIS P3265-LVE-3には、用途に合わせて調整された2メガピクセルドームカメラ1台が付属しており、AXIS License Plate Verifierがプリインストールされています。この設置が簡単なキットは、カメラに保存されている承認済み、または未承認のナンバープレートのリストと照合してナンバープレートを検証します。処理や保存はカメラ内で行われるため、高価なサーバーは必要なく、必要な帯域も少なく済みます。この破壊防止カメラには衝撃検出機能が搭載されているため、低い位置に設置しても安心して使用することができます。そして Axis OptimizedIR は、ナンバープレート読み取りの理想的な画像設定を24時間/週7日行うことができます。さらに、複雑な要件に対応するビデオ管理システム (VMS) との統合も可能です。

- > [AXIS License Plate Verifierプリインストール](#)
- > [ナンバープレート認識専用に調整済み](#)
- > [許可リストとブロックリストに対応](#)
- > [目立たず、耐破壊性と耐候性を兼ね備え](#)
- > [Axis Network Door Controllerのサポートを内蔵](#)



AXIS License Plate Verifier

アプリケーション

コンピューティングプラットフォーム
エッジ

ライセンス
AXIS License Plate Verifierのライセンスが含まれています。

設定
Webによる設定

設定
シーンの中で関心のある領域を定義します。
許可/ブロックリストのロジック。
バリアモード:すべて受け入れる、許可リストに含まれる車両を受け入れる、ブロックリストに含まれる車両以外を受け入れる。
最小幅:1行ナンバープレートの場合は130ピクセル、2行ナンバープレートの場合は70ピクセル。
ナンバープレートのサムネイル画像を含むFIFOイベントログエントリ。カメラのストレージに最大1,000エントリまで。AXIS Surveillance Cardに最大100,000エントリ。
保存されるイベントの保持時間を設定可能

検知範囲
2.0~7.0m

車両速度
最大30 km/h (19 mph)

検知時間
1秒未満。

シナリオ

一般的な用途

効率的な車両アクセスコントロール

車庫、サービスセンター、駐車場、優先レーン、駐車施設など、さまざまな場所での許可車両の出入り手続きを効率的に自動化します。

ナンバープレートを許可リストまたはブロックリストと照合して、効率的でシームレスなアクセスコントロールを実現します。

各リストで最大10,000台のナンバープレートに対応します。

機能の追加

Axisネットワークドアコントローラーと統合することで、オプションや機能が増えます。

Axisネットワークドアコントローラーは、AXIS Camera Station Secure Entryと連携して、より高度なアクセスルール、スケジュール、詳細なイベントログに対応します。

さまざまなパートナー製のソフトウェアと互換性があり、多様な認証オプションに加え、特定のニーズに合わせてカスタマイズ可能な機能が用意されています。

低速走行車両のナンバープレート認識

低速走行車両では、連絡道路や市街地のほか、キャンパス、港、空港などの閉鎖されたエリアで、最大30 km/hで走行する車両のナンバープレートを検知して読み取ることができます。これにより、AXIS Camera StationなどのVMSでLPRフォレンジック検索やLPRトリガーイベントが可能になります。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインター

フェース

ソフトウェアインテグレーションのためのオープンAPI。

イベントストリーミング

カメラのイベント管理システムと統合し、管理ソフトウェアへのイベントストリーミングや、I/O制御、通知、エッジストレージなどのカメラアクションを有効にします。

対応デバイス

AxisネットワークドアコントローラーおよびAxis A91 Network I/O Relay Moduleとの直接的な統合。

概要

対応国

対応国の全リストについては、axis.comにある製品ページを参照

言語

英語

AXIS P3265-LVE-3 License Plate Verifier Kit

カメラ

イメージセンサー
1/2.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
バリフォーカル、3.4~8.9 mm、F1.8
水平画角: 100° -36°
垂直視野: 53° ~20°
最短フォーカス距離: 0.5 m
IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Iris
コントロール

デイナイト
自動IRカットフィルター
ハイブリットIRフィルター

最低照度
Lightfinder 2.0有効時:
カラー: 0.1ルクス (50 IRE、F1.8/1.6)
白黒: 0.02ルクス (50 IRE、F1.8/1.6)
赤外線照明点灯時は0ルクス

シャッター速度
1/66500秒~2秒

カメラ調整
パン±180°、チルト+75°、回転±175°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 1024 MB、フラッシュ8192 MB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High
Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
16:9: 1920×1080~160×90
16:10: 1440×900~160×100
4:3: 1440×1080~160×120

フレームレート
WDRオン時: すべての解像度で最大25/30 フレーム/
秒(60/50 Hz)
WDRオフ時: すべての解像度で最大50/60 フレーム/
秒(60/50 Hz)

ビデオストリーミング
最大20の設定可能でユニークなビデオストリーム¹
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
低遅延モード
ビデオストリーミングインジケーター、

S/N比
55 dB超

WDR
Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)
WDR - Forensic Capture

マルチビューストリーミング
2つのビューエリアを個別に設定可能

ノイズリダクション
空間的フィルター (2Dノイズリダクション)
時間的フィルター (3Dノイズリダクション)

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイト
バランス、デイナイトモード閾値、ローカルコントラ
スト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、
曇り除去、圧縮、回転:0°、180° (ミラーリング、テ
キスト/画像オーバーレイ、テキスト/画像ダイナミッ
クオーバーレイ、プライバシーマスク、ポリゴンプ
ライバシースマスク、目標開口を含む)

画像処理
Axis Zipstreamテクノロジー、Lightfinder 2.0、
OptimizedIR

パン/チルト/ズーム
デジタルPTZ、プリセットポジション

1. ユーザーエクスペリエンス、ネットワーク帯域幅、ストレージ使用率を最適化するために、カメラまたはチャンネルごとに固有のビデオストリームは最大3つまでをお勧めします。内蔵のストリーム再利用機能により、マルチキャストまたはユニキャスト転送方式を使用して、ネットワーク内の多くのビデオクライアントに固有のビデオストリームを提供できます。

音声

音声機能
AGC (自動ゲインコントロール)
スピーカーのペアリング

音声ストリーミング
設定可能な通信方式:
双方向 (半二重、全二重)

音声入力
10バンドグラフィックイコライザー
外部アンバランス型マイクロフォン入力、5 Vマイク電源 (オプション)
デジタル入力、12 Vリングパワー (オプション)
アンバランス型ライン入力

音声出力
ネットワークスピーカーペアリング経由の出力
ライン出力

音声エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
ビットレート設定可

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS²、HTTP/2、TLS²、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS²、HTTP/2、TLS²、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX[®]、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)
ワンクリックによるクラウド接続
ONVIF[®] Profile G、ONVIF[®] Profile M、ONVIF[®] Profile S、ONVIF[®] Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

画面上コントロール
デイナイトの切り替え
デフォグ機能
ワイドダイナミックレンジ
ビデオストリーミングインジケーター、
赤外線照明
ヒーター

エッジツーエッジ
レーザーペアリング
スピーカーのペアリング

イベント条件
アプリケーション層
音声：音声クリップ再生
装置状態：動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効
デジタル音声入力ステータス
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力、デジタル出力
MQTT: ステートレス
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール
ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたずら

2. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベントアクション

音声クリップ：再生、停止

デイナイトモード

デフォグ機能

I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え

照明：照明を使用、ルールがアクティブな間に照明を使用

MQTT：パブリッシュ

通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール

オーバーレイ (テキスト)

録画: SDカード、ネットワーク共有

SNMP トラップ: 送信、ルールがアクティブな間に送信

画像またはビデオクリップのアップロード: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール

WDRモード

設置支援機能内蔵

ピクセルカウンター、リモートズーム、リモート

フォーカス、画像の歪み補正、レベルグリッド

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS LicensePlate Verifier、AXIS ImageHealth

Analytics

AXIS Live Privacy Shield³

AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知

サポート

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

AXIS Image Health Analytics

Detection settings (検知設定):

いたずら：ブロックされた画像、リダイレクトされた画像

画像劣化：ぼやけた画像、露出不足の画像

その他の特徴：感度、検証期間

AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度、位置

認証

製品のマーキング

CSA、UL/cUL、BIS、UKCA、CE、KC、EAC、VCCI、RCM

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、

EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 61000-3-2、

EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

鉄道: IEC 62236-4

安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC/EN 62471 リスク免除グループ、IS 13252

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、

IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、

IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK10、NEMA 250

Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク

NIST SP500-267

